

決議案第1号

ガザ地区をはじめとする世界の和平を求める決議

上記の決議を別紙のとおり、所定の賛成者とともに連署し提出します。

令和6年3月22日 提出者

東郷町議会議員 石原 えりか

賛成者

東郷町議会議員 加藤 のぶひさ

東郷町議会議員 高橋 道則

東郷町議会議員 高木 佳子

東郷町議会議員 中野 まさひろ

東郷町議会議員 山下 茂

東郷町議会議員 熊田 彰夫

東郷町議会議員 こう田 さとみ

東郷町議会議員 山田 達郎

東郷町議会議員 加藤 宏明

東郷町議会議員 水川 淳

東郷町議会議員 加藤 啓二

東郷町議会議員 若園 ひでこ

東郷町議会議員 門原 武志

東郷町議会議員 菱川 和英

ガザ地区をはじめとする世界の和平を求める決議

令和5年10月7日にイスラエル国内で起こった、ハマスによる無差別テロ及び民間人の略取を端緒とした、ガザ地区での軍事衝突は多くの子どもたちを含む尊い命が犠牲になっている。その行為が例え主権国家の自衛のための軍事行動であったとしても、歴史的、宗教的な理由があろうとも命の犠牲をいとわない武力行使は決して許されるものではない。

武力による制圧は憎しみを生み、さらなる武力攻撃の素地を作る。武力に依存し現状を変えようとするのは、効果よりも損失の方が大きいとする理解を強く促す国際世論の高まりは必要不可欠である。中東地域だけでなく、世界の人々がこの事態に関心を持ち、声を上げ続けることは、国際世論を作り、各国の行動を変えていく力となる。

東郷町議会は、令和元年に二度と悲惨な戦争を繰り返さないよう平和の誓いを新たにし、恒久平和の実現に努力する「東郷町平和都市宣言」を全会一致で可決しており、平和を希求する町民の代表として、下記の通り、イスラエルとハマスの双方を始めとするすべての戦争・紛争の当事者及び国際社会に対し、一刻も早い事態の解決と改善を強く求める。

記

- 1 ハマスは直ちに略取した人質を解放するとともに、速やかに無条件の武装解除を行い、イスラエルは直ちに戦闘を中止しガザ地区から撤退すること。
- 2 イスラエル、ハマス及びすべての紛争当事者は国際法及び国際人道法を遵守すること。
- 3 平和を希求する各国は、国際的支援組織と協力し人道的支援の強化を通じて、人道危機を改善すること。
- 4 すべての国際社会は、紛争解決の手段として一切の軍事行動を認めないこと。

以上決議する。

令和6年3月22日

愛知県愛知郡東郷町議会